

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月22日		記入者	内線	3258
部 名	土木部	課 名	道路管理課	課長名	淡野 浩
事務事業名	路上放置自動車撤去事業				
予算上の事務事業名	路上放置自動車等撤去委託				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		32320		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政 策 名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます				
基本施策名	第3節 円滑な道路交通の確保				事業開始年度
施 策 名	第2施策 道路管理の充実				平成2年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
道路法第43条(道路に関する禁止行為) 道路法第71条(道路管理者の監督処分) 相模原市路上放置自動車取扱要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 維持・管理・補修 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
市道に放置されている廃物自動車の適正迅速な撤去処分を行ないもって交通の安全と円滑を確保する。			市民(市道利用者)		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
路上放置自動車撤去委託1,461千円 人件費2,178千円 撤去台数 93台(内自動車リサイクル法適用 16台) 前年度繰越70台 + 新規155台 = 廃物認定協議225台 - 所有者等撤去110台 - 市(道路管理者)撤去93台 = 翌年度繰越22台					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	3,653	2,612	1,461	3,197	3,197
一般財源	3,653	2,612	1,461	3,197	3,197
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	2,258	2,172	2,178	2,178	2,178
事業コスト合計(a)	5,911	4,784	3,639	5,375	5,375
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	路上放置自動車撤去事業			対象名称(単位)	市(道路管理者)撤去台数
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	5,911	4,784	3,639	5,375	5,375
対象数	210	161	93	170	170
単位あたり経費(円)	28,148	29,714	39,129	31,618	31,618
前年度比		1.06	1.32	0.81	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	路上放置自動車撤去の見込達成		指標式と指標の説明	撤去台数における当初見込みに対する実績の達成率	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	210.0	161.0	93.0		
目標	150.0	195.0	210.0	170.0	170.0
目標達成度	1.40	0.83	0.44		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	取扱台数の減少		指標式と指標の説明	取扱台数を前年度以下とする。	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	365.0	361.0	201.0		
目標	298.0	365.0	361.0	309.0	300.0
目標達成度	122.5	98.9	55.7		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
有	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 所有者の特定が可能なものについては、度重なる指導であるが、全般的にはモラルの問題につきる。			14 課題として認識されたこと 所有者の特定の困難性		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			